

授業科目名	教 育 学			担当教員	川口 俊明	
開講年次	2年前期	セメスター	3	時間数(単位数)	30 (2)	
必修選択	選択	授業形態	講義	使用教室		
授業の目的	人間の生涯発達という視点から人間の成長・発達を理解し、教育の果たす役割について学ぶ。					
到達目標	(1) 教育学の基礎的な知識／考え方を習得する。 (2) 現代日本の学校・教育の在り方について、批判的に考えることができる。					
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者	
1	授業内容と受講上の諸注意	講義	シラバス及びテキストを確認する(予習)	1時間	川口	
2	教育問題って何? (I)	講義	テキストAの1章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
3	教育問題って何? (II)	講義	テキストBの1章(前半)を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
4	事実認識を疑ってみよう (I)	講義	テキストAの2章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
5	事実認識を疑ってみよう (II)	講義	テキストBの1章(後半)を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
6	事実を読み解くカギ (I)	講義	テキストAの3章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
7	事実を読み解くカギ (II)	講義	テキストBの2章(前半)を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
8	情報はどのようにでもなってしまう (I)	講義	テキストAの4章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
9	情報はどのようにでもなってしまう (II)	講義	テキストBの2章(後半)を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
10	「原因の説明」「評価の仕方」は大丈夫? (I)	講義	テキストAの5章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
11	「原因の説明」「評価の仕方」は大丈夫? (II)	講義	テキストBの3章(前半)を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
12	解決策の問題点 (I)	講義	テキストAの6章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
13	解決策の問題点 (II)	講義	テキストBの3章(後半)を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
14	教育問題にどう向き合えばよいのか・・・授業のまとめと提出課題の総括 (I)	講義	テキストAの7・8章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	
15	教育問題にどう向き合えばよいのか・・・授業のまとめと提出課題の総括 (II)	講義	テキストBの4章を読み、要約を作成する(予習)	2時間	川口	

先行履修科目					
テキスト	テキストA 広田照幸・伊藤茂樹：教育問題はなぜまちがって語られるのか？，日本図書センター，2010. テキストB 広田照幸：日本人のしつけは衰退したか，講談社現代新書，1999.				
参考文献	授業中に紹介する。				
科目の位置づけ	この科目は〈リベラルアーツ・専門基礎科目〉であり、「人間」「環境」「健康」「国際」の4つの主要概念の「人間」に位置付けている。教育学の知識、教育について学ぶことで、自己の教育力を養う。				
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力
	○	◎			
評価方法	課題の提出状況および質（80%） 発言や議論への参加など授業への貢献（20%）				